



新規学卒者の雇用についてのお願い

謹啓 初夏の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、本道における経済・雇用対策の推進につきましては、平素より格別の御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、道内の雇用失業情勢は、求人が増加傾向にあることなどから、4月の有効求人倍率が0.85倍と63か月連続で前年同期を上回るなど持ち直しの動きが続いております。

本年3月の新規高等学校卒業者の就職内定率は、前年同期を1.4ポイント上回る96.8%と、平成5年3月卒以来の高水準となりました。また、新規大学卒業者の就職内定率は、前年同期を2.5ポイント上回る91.6%となり、調査を開始した平成6年3月卒以降最高値となりました。これは、貴会並びに会員企業の皆様方の新規学卒者に対する深い御理解と御協力の賜と感謝いたします。

しかしながら、少子高齢化が急速に進行し、労働力人口が減少する中、今後の北海道経済の発展を図るためには、若者が自信を持ち、能力を高め、生き生きと活躍できる場を関係者が一丸となって確保することが以前にも増して必要であると考えております。

このようなことから、北海道、北海道教育委員会、北海道労働局、北海道経済産業局をはじめ関係行政機関といたしましても相互の緊密な連携のもと、新規学卒者が将来への希望を胸に正社員として就職できるよう、全力を挙げて就職支援の取組を進めているところであります。

貴会には、従来より、深い御理解と積極的な御協力をいただいている中での更なるお願いで誠に恐縮ではございますが、来春の新規学卒予定者、特に高校卒業予定者に対する求人枠の確保と、今春未就職のまま卒業した者に対する就職機会の拡大について、貴会会員企業の皆様方の御理解と御協力が一層深まりますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹言

平成27年6月4日

北海道商工会連合会会長 荒尾孝司 殿

北海道知事 高橋はるみ

北海道教育委員会教育長 柴田達夫

厚生労働省北海道労働局長 羽毛田守

経済産業省北海道経済産業局長 秋庭英人